

# 猪爪まさみ 東京都議会議員

【いのつめまさみプロフィール】 \*略歴 共立女子短期大学／新宿区議会議員2期6年 \*現在 都議会民主党副幹事長／民主党新宿区支部支部長／公営企業委員会／早稲田大学人間科学部環境学科で生涯学習実践中 \*審議会 東京都動物愛護管理審議会 \*会派 豊洲土壌汚染対策PT／島しょ振興調査会 \*議連 日韓議連／日朝議連／芸術文化振興議連／防災議連／地下鉄13号線議連副会長／男女共同参画社会推進議連／地方税財政度の改善を目指す議連／拉致問題早期解決議連



## Topics 1

### 新銀行赤字1016億円 責任問わず減資で帳消し

自 民・公明の賛成で、追加出資の400億円が投入された新銀行は、6月30日の株主総会で累積赤字1016億円を帳消しにする減資を提案する予定です。石原知事は「どこの企業でもやっている」と容認していますが、減資で失われるのは都民の税金です。

民主党は、知事が、あくまでも旧経営陣の責任だと強弁するのであれば、訴訟を起こすべきであり、責任追求なくして、減資はあり得ないと主張。また、新銀行が訴えないのであれば、都が株主代表訴訟を起こすべきだと質問しま

した。これに対して、石原知事は「減資と旧経営陣の責任追及とは切り離すべき」と答え、訴訟についても「新銀行による調査結果とその後の対応を踏まえ判断」と先送り。

責任追及もないまま、都民の税金だけが失われていきます。



## Topics 2

### 後期高齢者医療制度廃止を東京都からも発信せよ!

4 月から後期高齢者医療制度がスタートしました。政府与党は、また見直し案をまとめましたが、見直しだけでは対応できない構造的欠陥があるのがこの制度です。

民主党は、東京都内の本制度加入者の半数以上が低所得者であること、今年度は保険料高騰を防ぐため110億円の補助金を投入していることを指摘しました。高齢者医療費は、17年後に現在の2倍弱になります。この制度を放置すれば、年々保険料が増え続け、高齢者に過度な負担を強いることは



目に見えています。

一刻も早い制度廃止、高齢者を支えるに足る医療保険制度実現を国に求めるべきと主張しました。

石原知事は、国民皆保険を堅持するために作られたものと認識している、などとした上で、制度の廃止を国に求める考えはないと明言しました。

## Topics 3

### 「居酒屋タクシー」問題 都が実態調査を確約!

国 の省庁職員が深夜帰宅の際にタクシーの運転手から金品や酒などの提供を受けていた「居酒屋タクシー」問題。都の職員も国の省庁職員と同様、深夜にタクシーで帰宅することが多いため、民主党が都職員でも同様の問題はないのか追及した結果、都は実態調査を行うことを約束しました。

書類調査や聞き取り調査が行わ



れ、調査開始から1カ月後を目途に、結果が公表されることとなります。

今後も税金の不適正支出がないかどうか、監視していきます。

## Topics 4

### 築地市場の移転問題 まず移転ありきはダメ!

豊 洲新市場予定地から高濃度のベンゼンなどが検出された問題で、民主党は、現地在再整備での種地の有無や他の移転候補地など、あらゆる事態を想定して、多様な検討をすべきだと主張しました。

石原知事は「43000倍のベンゼンが1か所からは検出されたが、高濃度の汚染の範囲は極めて限られている」と強調した上で、「各

分野からの提言を幅広く受け止める」と答弁しました。

市場移転問題では、与党の一部からも、計画の再検討を求める声があがっています。



# 第2回 都議会定例議会報告

第2回定例議会が6月25日に閉会となりました。私は、都議会民主党を代表して、専決の承認については、1件について承認せず、議員提出議案第13号、同14号に反対し、その他の知事提出議案に賛成の立場から討論を行いました。

## 1 第34号議案「東京都都税条例の一部を改正する条例」について述べます。

昭和49年、東京は、企業と人口が集中する都市化が進み、公害や住宅難などの都市問題が激化し、その解決に膨大な財政需要が必要となりました。同時に、激しいインフレによる物価高騰と物不足が起こり、都民生活が危機に瀕していました。こうした緊急需要に対処するため、全国初となる法人事業税の超過課税が実行されました。地方自治体の財政強化を図る税制改革のともなったものであり、中小企業を対象としない公益性をも考慮した課税でもあります。

この間、法人税率の引き下げや租税特別措置の整理も行われてきましたが、課税対象となる企業は集積のメリットを享受し、都は集積故の財政需要に対し、今なお支出しています。ここに、引き続き超過課税を維持していく十分な理由があると考えます。地方法人特別税の創設という国の都合で、都の実施する超過課税という課税自主権が侵害され、抑制される必要はありません。よって、今回の改正に賛成するものです。

## 2 第146号議案「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例の一部を改正する条例」について、申し上げます。

温暖化対策に向けた気運が高まるなか、今回提

案された改正案は、これまで都議会民主党が求めてきた施策などが盛り込まれ、一定の評価をしたと思います。

しかし、制度の枠組みはできたものの、それぞれの排出事業者に課すべき削減義務率など、条例の重要な部分は未だ決まっておらず、私たちは引き続き、都の取り組みを注視していきたいと思いますが、都においても、対象事業者などとの十分な協議や排出量取引などの都の制度の普及拡大に努められることを求めるものです。



都議会民主党を代表し討論を行いました

## 3 「地方自治法第179条第1項の規定に基づき平成20年4月30日専決処分した東京都都税条例の一部を改正する条例の報告及び承認」について述べます。

民主党の道路特定財源改革の取り組みによって、3月31日、各種の暫定税率が失効し、自動車取得税や軽油引取税の税率が下がりました。しかし、4月30日に政府・与党によって改めて暫定税率が復活し、税率が引き上げられてしまいました。悪法も悪法ではありますが、暫定税率は暫定であるが故に速やかに廃止されるべきものと考え、専決の承認については同意しかねると申し上げざるを得ません。

また、自動車取得税や軽油引取税は早期に一般財源化し、自動車税のように、都民にとって本当に優先順位の高い事業に使うべきと考えます。

## 4 最後にオリンピック招致に関して述べます。

石原知事の事実誤認に基づく失敬千万な発言に関して申し上げます。大沢議員の再質問には答えがなく、大津議員の一般質問における「謝罪と撤回」の要求には、ただただ開き直るという体たらくでありました。このように言いがかりをつけては開き直る知事の下では、都市の品格を競うオリンピック招致など夢のまた夢にもなりかねません。

そもそも、このオリンピック招致は、平成17年8月5日の石原知事発言に始まり、それを受けた前衆院選における都議会自民党の地域公約から始まっていることをもうお忘れでしょうか。

にもかかわらず賛成した都議会における招致決議に際して、都議会民主党は6点にわたる申し入れを行い、討論においても、「私たちが賛成しなかったときの与える影響の大きさを考えての判断」であること、今後も「主体的に意見や注文をつけていく」ことを申し上げており、決して無条件の賛成ではないことなども覚えておられないのでありましょう。

ここで改めて、私たちの基本的な姿勢を申し上げるとともに、都民にとってプラスとなり、負の遺産を残さないという基本的視点から厳しくチェックしていくことを申し上げておきます。

以上、都議会民主党を代表しての討論を終えます。



### 朝の駅頭、ウィークエンドはスーパー前で皆様にお訴え！

- ▶ 海江田万里総支部長は消費税率上げる前にやることもある！
- ▶ 猪爪まさみは物価が上がるのに給料は上がらない！税金の無駄づかいは許さない！



### テレビ出演のお知らせ

TOKYO MX

番組名「トウキョウもっと！元気計画研究所」

テーマ 「都民の食の安全のために！」

平成20年7月12日（土）15：00～16：00放送

- ▶ 元気計画研究所が仮想条例案「ベランダを使って、野菜の自給率を高めよう」に納得できるかを議論する。



さわやか母さん都庁へ走る！

石原都政に  
アクセル&ブレーキ

# 猪爪まさみ 事務所

〒162-0041 新宿区早稲田鶴巻町556 フルヤビル2F  
TEL.03-5155-5557 FAX.03-5155-5558

随時  
更新中

猪爪まさみオフィシャルブログ

<http://www.inotume-masami.com>